

やさしい街づくり / 元気な長崎 /

長崎市議会議員



いづわ清隆

だより 第85号

令和5年8月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：福田 剛 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



市民クラブ議員団

暑さ厳しい候、皆様におかれましては益々ご健勝にて、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

改選後、初の定例議会

6月20日から6月定例議会が開会されました。4月23日の長崎市議会議員選挙で当選された40名で、現職30名・新人10名となりました。市長も前・田上市長から鈴木市長となり改選前の議場の雰囲気も変わりました。

今後4年間、精力的に諸課題の解決に向けて取り組む決意を新たにしたいと考えています。

4つの議員連盟を設立

長崎市議会は、①「核兵器廃絶長崎市議会議員連盟」、②「九州新幹線西九州ルートフル規格整備促進議員連盟」、③「長崎市議会スポーツ振興議員連盟」、④「長崎市議会観光振興議員連盟」の4つの議員連盟を設立し総会を開催しました。

私は全ての議員連盟に加入し、総会にて前期に引き続き「核兵器廃絶長崎市議会議員連盟」の会長に就任しました。

市議会議員20年の特別表彰を受賞しました

4月23日の長崎市議会議員選挙では、多くの皆さまのご支援を賜り、6期目に当選することができました。本当にありがとうございます。

又、全国市議会議長会より市議会議員20年の永年勤続特別表彰を受賞しました。この受賞は今日まで皆さま方のご支援の賜物と改めて感謝いたします。

今後も経験と体験を生かしながら、市民の皆さんが「安全で安心して生活できる環境づくり」に向けて取り組んでいきます。

皆さま方の更なるご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

熱中症に充分に注意して下さい

今年も暑い日々が続くと予想されていますので、水分補給などを充分に行い熱中症には注意して楽しい夏を過ごして頂きたいと思っています。

長崎市議会議員 五輪 清隆

長崎市の人口の推移

長崎市の人口は平成18年(2005年)に周辺7町との合併により、45万1千人だった人口は令和4年では39万9千人となり約5万人減となっています。ここ近年は1年間で5千人減となっています大きな要因は、出生数が死亡者より少なく、転入者が転出者より少ない事であります。

【人口減少による日常生活に及ぼす影響】

- ①公共交通機関の乗客の減少に伴い、運賃の値上げ・運行便数の減少・路線バスの廃止など交通便利性の低下。
- ②購入客の減少に伴い、日用品などの販売店舗の撤退や商店街の衰退が進み、買い物客のアクセスが低下。
- ③医療機関の統廃合や医療・福祉の人材不足により、医療・福祉サービスが低下。

【人口減少対策に向けた取り組み】

- ①社会減少対策として新規雇用者数の確保や移住支援の取り組み。

- ②自然減少対策として待機児童の解消や福祉医療費の助成拡大。

- ③企業誘致に向けた用地の確保。

【今後の主な取り組み】

- ①雇用の場の確保に向けて、地元企業の活性化や若年者の地元雇用の促進、企業誘致などの取り組みを引き続き積極的に進めていく。
- ②子育てしやすい環境をより充実させるために「あぐりの丘」(あぐりドーム)への全天候型子ども遊戯施設の整備。(令和4年10月28日に開業)東公園への新しい子ども広場の整備、令和5年度中に子育て支援センターの整備。

年次	人口 各年10.1現在	人口動態						
		自然動態			社会動態			人口増減
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
平成10年	430,533	3,851	3,180	671	17,845	20,796	▲2,951	▲2,280
平成11年	427,965	3,647	3,318	329	16,835	19,540	▲2,705	▲2,376
平成12年	423,167	3,640	3,315	325	17,084	19,068	▲1,984	▲1,659
平成13年	421,324	3,614	3,357	257	16,559	18,616	▲2,057	▲1,800
平成14年	420,229	3,514	3,444	70	17,153	18,509	▲1,356	▲1,286
平成15年	418,706	3,425	3,572	▲147	17,093	18,372	▲1,279	▲1,426
平成16年	416,791	3,391	3,616	▲225	16,144	18,073	▲1,929	▲2,154
平成17年	442,699	3,306	4,246	▲940	15,518	18,582	▲3,064	▲4,004
平成18年	451,738	3,460	4,358	▲898	15,842	18,031	▲2,189	▲3,087
平成19年	448,831	3,371	4,547	▲1,176	15,925	17,609	▲1,684	▲2,860
平成20年	445,822	3,394	4,550	▲1,156	15,362	16,991	▲1,629	▲2,785
平成21年	444,117	3,369	4,535	▲1,166	15,375	16,056	▲681	▲1,847
平成22年	443,766	3,366	4,797	▲1,431	14,318	15,560	▲1,242	▲2,673
平成23年	441,199	3,259	4,861	▲1,602	14,322	15,082	▲760	▲2,362
平成24年	439,016	3,329	4,878	▲1,549	13,966	15,056	▲1,090	▲2,639
平成25年	436,029	3,302	5,025	▲1,723	14,175	15,016	▲841	▲2,564
平成26年	433,514	3,289	4,987	▲1,698	13,971	15,015	▲1,044	▲2,742
平成27年	429,508	3,188	4,833	▲1,645	15,908	15,314	594	▲1,051
平成28年	426,578	3,189	5,170	▲1,981	14,919	16,375	▲1,456	▲3,437
平成29年	421,612	3,140	5,229	▲2,089	13,613	16,981	▲3,368	▲5,457
平成30年	416,419	2,999	5,167	▲2,168	13,150	15,814	▲2,664	▲4,832
令和元年	411,421	2,782	5,243	▲2,461	12,399	15,332	▲2,933	▲5,394
令和2年	409,118	2,638	5,185	▲2,547	12,185	14,538	▲2,353	▲4,900
令和3年	403,950	2,550	5,455	▲2,905	11,197	13,682	▲2,485	▲5,390
令和4年	398,836	2,449	5,840	▲3,391	12,191	13,721	▲1,530	▲4,921

※平成17年の人口増は、旧6町(外海町、三和町、香焼町、野母崎町、伊王島町、高島町)の合併に伴うもの

※平成18年の人口増は、旧琴海町の合併に伴うもの

ご相談はお気軽に！

長崎市女の都1丁目1444-13 自宅 ☎(844)9599

生活相談室 ☎(828)7422

ホームページアドレス

http://www.k-itsuwa.com/

一般会計補正予算・総額48億8,500万円 35議案を可決・同意!

令和5年6月議会

主な予算の内容

- ◆電力・ガス・食料品等価格高騰
重点支援給付金給付事業費
：19億7,208万円
電力・ガス・食料品等の価格が高騰している中、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等の世帯主に対して1世帯当たり3万円の給付金を給付するもの。
- ◆給付対象世帯数
65,736世帯
- ◆給付開始時期
令和5年8月(予定)
- ◆政策推進費 新ナガサキ創造
推進費……911万4千円
人口減少対策をはじめとする喫緊の課題を克服するため、「経済再生」少子化対策「新市役所創造」の3つの分野で政策の重点化を図るとともに、これらを強力に推進するため、高度な専門性を有する外部人材を「政策顧問」として任用するもの。
- ◆企画推進費
長崎スタジアムシティ開業気運醸成費……2,000万円
スタジアムシティが市民の目に触れる機会を増やし、市民の認知度を高めるとともに、まち全体でスタジアムシティを応援する気運を醸成するもの。
- ◆定住促進費 ながさきウェルカム推進費……2,960万円

長崎市議会・令和5年6月定例会は、6月20日(火)から7月7日(金)までの会期日程で開会されました。
一般会計補正予算案では、人口減少対策として外部の専門家を政策顧問に招き、庁内にプロジェクトチームの発足費(新ナガサキ創造推進費)や物価が高騰している中に、特に家計への影響が大きい世帯への給付事業費など総額48億8,500万円と35議案が可決・同意されました。
人事案件では、副市長「武田敏明氏」、「高宮茂隆」氏の任期満了に伴い、「柴原慎二氏」、「切刀(くぬぎ)岳秀」氏が選任されました。
議員提案で「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」を賛成多数で可決しました。
また、5月11日に改選後の臨時議会が開会され、議長に「毎熊政直」氏、副議長に「相川和彦」氏が選出されました。
私は今年度「総務委員会」、「議会運営委員会」に所属することになりました。

委員会の中に検討部会を設置し、プールや陸上競技場の配置先について、再検討を進めていくもの。

◆中小企業対策費
貨物自動車運送事業者燃油価格高騰対策支援費
：1億2,100万円

燃油価格高騰の影響を受けている貨物自動車運送事業者の事業継続のため、各事業者が保有する車両数に応じた支援金を交付するもの。

◆都市構造再編事業費
大黒町恵美須町線
：4億3,310万円

長崎駅周辺の交通環境の改善及び歩行者の安全確保を図るため、大黒町恵美須町線の拡幅改良を行うもの。

◆小学校整備事業費
大規模改造……9,180万円
学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置を行うことにより教育環境の改善を図るため、校舎の屋上防水やプール団体等の改修工事を行うもの。

◆公民館施設整備事業費
大型公民館……1,430万円
琴海文化センター1階多目的ホールの床改修工事の施工中に、ステージ床下部分も著しく腐食・損傷していることが判明したため、当該箇所についても改修工事を行うもの。

核兵器禁止条約の実効性を高めるための 主導的役割を果たすことを求める意見書

昨年6月に開催された核兵器禁止条約第1回締約国会議では、核兵器の非人道性を再確認するとともに、核兵器に依存した安全保障を批判し、条約への参加促進や核被害者援助など、条約の内容を実現する方策を盛り込んだ最終文書である「ウィーン宣言」と具体的な手順や行動を定めた「ウィーン行動計画」が採択されました。
この会議には、核の傘の下にあらがオプザバー参加した国があったものの、核保有国やその同盟国の多くは参加せず、今後、核兵器禁止条約の実効性を高めるためには、これらの国の参加が大きな課題となっています。
また、核兵器禁止条約の効果的な運用と発展のためには、核保有国やその同盟国を始め多くの国が参加し議論が行われることが重要です。

このような中、今年5月には、被爆地である長崎においてG7長崎保健大臣会合が開催され、各国の閣僚により平和公園で献花が行われました。また、同じ被爆地・広島では、G7広島サミットが開催され、主要7カ国の首脳により核兵器のない世界に向けた議論が行われました。このように世界のリーダーが被爆地を訪れ被爆の実相に触れたことは、国際的な注目を集める貴重な機会となりました。

長崎と広島で被爆した被爆者の平均年齢は85歳を超えています。核兵器のない世界の実現という被爆者の切なる願いを、唯一の戦争被爆国である日本政府は真摯に受け止め、次の事項を行動に移すことにより、核保有国と非核保有国の橋渡しに努めるなど、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たされるよう強く要望いたします。

記

1. 核兵器禁止条約を早期に署名・批准すること。まずは、本年11月に開催予定の第2回締約国会議にオプザバーとして参加すること。
2. その上で、核保有国を含む核兵器禁止条約に署名・批准していない国に対し、署名・批准を要請すること。以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

長崎市議会

- ◆移住者数のさらなる増加のため、「ながさきお試し暮らし応援事業」を実施するとともに、子どもを帯同して移住する場合の移住支援補助金の加算金を増額するもの。
・現計予算額 7,633万4千円
- ◆若者交流施設整備事業費(仮称「若者ひろば」)
……4,200万円
若者が多数集まることが想定される長崎スタジアムシティの北側玄関の前面に位置する高架下に、「若者のチャレンジを気軽に形にできる場」「若者が成功体験を蓄積できる場」「若者の多様なニーズに応える場」を創出するもの。
- ◆新市庁舎建設事業費
新市庁舎建設工事等
……2,490万円
来庁者の利便性向上を図るため、新庁舎の一部のエレベータ乗り場に現在位置を示すインジゲーターの設置や、駐車場に駐車位置の目印となるサイン設置などを行うもの。
- ◆文化施設整備事業費
長崎ブリックホール
……1億3,630万円
大ホール吊物バトン駆動部等を更新するもの。
- ◆世界遺産保存整備事業費
「明治日本の産業革命遺産」
……9,600万円
端島の護岸機能の向上を図るため、石積護岸及びコンクリート護岸の防護工事を実施するもの。

- ・現計予算額 3,550万円
- ◆長崎ペンギン水族館施設整備事業費……5,240万円
長崎ペンギン水族館において、入退場管理システムのキャッシュレス化やベビーケアルームの設置などを行うもの。
- ◆児童福祉総務費補助金
保育士等サポート事業費補助金
……1億9,900万5千円
保育士等の持ち帰り仕事の削減や休憩時間を確保し、保育士等の労働環境の改善及び保育の質の向上を図るため、保育補助者や保育の周辺業務を行う人員を新たに雇用する場合に必要な経費を補助するもの。
- ◆水産業施設整備事業費
伊王島海水浴場交流施設
……1,110万円
伊王島海水浴場交流施設の劣化した水廻棟の床や窓枠等を改修するもの。
- ◆公園企画費
平和公園再整備基本計画策定費
……1,031万円
長崎南北幹線道路の計画を契機として、将来に渡って持続的な公園となるよう平和公園(西地区)の再整備を検討するにあたり、長崎市平和公園再整備基本計画検討

令和5年 会派別委員会名簿

〔◎：委員長 ○：副委員長 五十音順 令和5年6月28日〕

会派名 (議員数)		自民創生 (11)	市民クラブ (10)	公明党 (6)	新出島クラブ (4)	ながさきミライ (4)	日本維新の会 (2)	日本共産党 (2)	明政クラブ (1)
常任委員会	総務 (10人)	◎ 浅田 真五 ◎ 竹田 雄亮 山崎 猛	五輪 清隆 山口たかゆき	福澤 照充 向山 宗子	毎熊 政直 (議長)	○ 高橋 佳子	都留やすとし		
	教育厚生 (10人)	相川 和彦 (副議長) ◎ 柿田 正 澤勢みずき	池田 章子 井上 重久 ○ 中山 大	久 八寸志		平 たけし		大石ふみき	筒井 正興
	環境経済 (10人)	梅元 建治 深堀 義昭 ○ 山下 巖	梅原 和喜 木森 俊也	◎ 永尾 春文 林 広文	山口まさよし	森きょうへい		中西 敦信	
	建設水道 (10人)	岩永 敏博 吉原 孝	中里 泰則 野口 達也 ◎ 山谷よしひろ	山本 信幸	○ 阿部のぞみ 武次 良治	平野 剛	梅本けいすけ		
議会運営 (7人)		◎ 柿田 正 ◎ 山崎 猛	五輪 清隆 ○ 山谷よしひろ	福澤 照充	武次 良治	平 たけし			
特別委員会	子育て支援 (11人)	○ 浅田 真五 岩永 敏博 竹田 雄亮	井上 重久 中里 泰則	◎ 林 広文 向山 宗子	阿部のぞみ	高橋 佳子	梅本けいすけ	中西 敦信	
	部活動の地域連携 のあり方検討 (10人)	山下 巖 吉原 孝	◎ 池田 章子 木森 俊也 中山 大	永尾 春文 久 八寸志		○ 森きょうへい	都留やすとし	大石ふみき	
	長崎駅周辺 交通対策 (10人)	◎ 梅元 建治 澤勢みずき 深堀 義昭	梅原 和喜 野口 達也 ○ 山口たかゆき	山本 信幸	山口まさよし	平野 剛			筒井 正興